

千塚分団本部拠点施設解体工事 解体特記仕様書

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（以下、「建設リサイクル法」という。）及び「同施行規則」に基づき、適正に再資源化等を行うこと。
2. 解体工事にあたっては、工事現場内で使用材料ごとに分別解体を行うこと。
3. 解体建物及び解体工作物等の工事範囲は、地中内にある構造物（基礎、配管類等）まで撤去し、埋め戻し及び整地すること。
4. 分別解体の状況、材料ごとの運搬車への積み込み状況、運搬車が中間処理施設へ廃棄物を搬入している状況等は、入念に写真撮影しておくこと。また、中間処理施設から先の処理経路についても適正に処理されていることが確認できる写真・契約書等の資料を監督員の指示により提出すること。
5. 解体工事で発生が予想される騒音、粉塵、振動等については、事前にその内容を検討して必要な措置を行うこと。なお、苦情等が発生した場合は、速やかに誠意をもって対応すること。
6. 法令に基づく諸手続きは遅滞なく行うこと。